



企業誘致なるか！

工業団地内の緑地比率が

25%以上から、4%以上に緩和

9月定例会の経過

平成20年9月定例会は9月8日から29日まで22日間の会期で開催されました。

初日の8日、五十嵐市長は冒頭、介護保険の誤徴収について陳謝、再発防止を誓いました。また、所信説明では、新たな施策への取り組みや、今年度事業の進捗状況について説明がありました。

上程された案件は、教育委員会委員の任命に係る同意案件1件、人権擁護委員候補者の推薦に係る諮問案件4件、専決処分の報告5件、議会の活動範囲を広げるための議案2件、今年度の一般会計補正予算案などの議案19件、平成19年度の病院事業と水道事業の決算認定案2件です。

議案と認定案件については、質疑の後、各常任委員会・一般会計予算特別委員会・企業会計決算特別委員会に付託し散会しました。

16日からの一般質問には9人が登壇、当局の考えを問いました。18日には、報告2件、議案2件が追加提案されました。

29日の最終日は、各委員長報告の後、採決が行われ、21件の全議案と2件の認定案がそれぞれ可決認定されました。

また、議員定数調査検討特別委員会を設置し、12人の委員を選出しました。

6億円 財政調整基金積立に

一般会計補正予算案の審査では、物価高騰で市民生活全体に影響があるなか、6億円を財政調整基金に積み立てる予算編成の考え方について質疑がありました。

これに対し、状況に応じた予算執行や支援策も大事であるが、中長期的視野で健全財政を維持することも考慮した予算編成も重要であるとの説明でした。

補正予算案に盛り込まれた主な事業

- 住民情報システム改修 3,201万円
個人住民税の公的年金特別徴収制度導入に伴う改修と障がい者自立支援システム改修
- 障がい者自立支援医療給付費 1,705万円
- 老人保健特別会計繰出金 1,207万円
19年度分老人医療給付費の増額分
- 地域総合整備資金貸付事業 1億 900万円
地域活性化のため福地工業団地に進出した(株)森井に貸付
- 小学校大規模改修事業 4,087万円
小学校7校の校舎・体育館等の耐震診断と小学校1校の耐震補強工事のための設計委託
- 財政調整基金積立金 6億 77万円

※一般会計の補正額は8億7,810万円で、補正後の予算総額は487億8,949万円となりました。